

女性リーダー育成セミナー2019

世界に羽ばたく女性研究者の活躍

報告書

【開催日時】 2020年2月14日(金) 16:00~17:30

【開催場所】 第1カンファレンス室(徳島大学蔵本キャンパス)

【参加者数】 8名

【プログラム】 16:00~ 開会挨拶

16:05~17:30 講演・座談会

講師: Emi Takahashi, PhD

Boston Children's Hospital,

Harvard Medical School

Assistant Professor in Pediatrics

演題: 出産・子育てを経てアメリカでラボを主宰するまで

【チラシ】

平成30年度文部科学省 科学技術人材育成補助事業ダイバーシティ研究開発促進イニシアティブ(第3期)
女性リーダー育成セミナー
世界に羽ばたく女性研究者の活躍

2020.2.14.(金) 16:00-17:30
徳島大学蔵本キャンパス医学部基礎A棟1階
第1カンファレンス室

出産・子育てを経て
アメリカでラボを主宰するまで

講師: Emi Takahashi, PhD
Boston Children's Hospital,
Harvard Medical School
Assistant Professor in Pediatrics

ご略歴

1995	千葉大学医学部医学科入学	
2000	千葉大学医学部大学院 MD-PhDコース (東京大学医学部大学院 visiting student)	
2003	Ph.D.取得 大学院卒業	
2004-2006	ボストン大学医学部	Postdoctoral Fellow
2006-2009	マサチューセッツ総合病院	Postdoctoral Fellow
2009-2010	ボストン小児病院	Postdoctoral Fellow
2010-2013	ボストン小児病院	Instructor
2013-現在	ボストン小児病院	Assistant Professor

講演 & 座談会

講演要旨
家庭や社会から期待される女性の役割と、キャリアを追求したい女性の思いを両立させることは、必ずしも簡単ではないことが多いのではないのでしょうか。アメリカで出産を経て子育てをしながら研究を続けてきた経験をお話させていただき、日本とアメリカの、女性研究者に対するサポート体制の違いなどについて考えていきたいと思えます。

■お問い合わせ 徳島大学AWAサポートセンター
HP: <http://www.awasapo.tokushima-u.ac.jp>
E-mail: awa@tokushima-u.ac.jp TEL: 088-633-7538
■参加料は、講演の参加料は別途を、FAXまたはメールでお申し込みください。
■参加費無料。 ※お席でお話しの方: 1日100円の駐車券をお渡しします。



【講演スライド抜粋・座談会テーマ】



出産・子育てを経てアメリカでラボを主宰するまで

高橋 恵美
ボストン小児病院
ハーバード大学医学部

女性研究者がPIになるために重要なこと ~多様性の重視

- ・ 大学や研究機関が積極的に努力して女性PIの割合を増やそうとしている
- ・ 性別の多様性、人種の多様性、国籍の多様性、出身大学の多様性を重視
- ・ National Science Foundation
 - ・ 理系分野の女性研究者の数を割合を増やすために、大学・研究機関を対象とした「Increasing the Participation and Advancement of Women in Academic Science and Engineering Careers (ADVANCE)」プログラム
 - ・ 2001年のプログラム開始から100以上の機関が支援されている

https://open-access.library.yale.edu/advance-report/2014/women_01/women_trends_pi/

女性研究者がPIになるために重要なこと ~アメリカ留学

- ・ なるべく早く留学を経験する
 - ・ 早く留学したほうが英語が上手くなる
 - ・ アメリカのアカデミアのシステムを早くから学べる
 - ・ 異文化に女性の受け入れにくい
 - ・ 年齢の方も、自分と同世代、下の世代
 - ・ 出産・育児で仕事を長期に離れる人は稀
 - ・ 昇進審査の時、産休・育児休暇などで休んだ期間を考慮される
 - ・ 実力が正しく評価される
 - ・ アメリカ的work-life balanceを学べる
 - ・ 5時以降の会議、セミナー、イベントなどは稀
 - ・ 家事・育児の分担は当たり前 ~ 女性への過大な期待しない

<https://scironfromabroad.com/2018/01/04/>

アメリカの大学にはどのくらい女性のPIがいるのか?

- ・ アメリカの大学ではAssistant Professor(助教)、Associate Professor(准教授)、Professor(教授)すべてPI
- ・ 東京大学医学部・医学研究科の女性PI割合は約9%
- ・ ハーバード大学医学部(Harvard Medical School)の女性PI割合は、

Professor	20%
Associate Professor	31%
Assistant Professor	44%
- ・ 旧帝大7校の総長は現在全員男性
- ・ アイビーリーグ8校の総長は現在3人が女性(過去にはもっと存在)

<https://americafostan.com/archives/618#PI>